

哲学の世界

責任者・コーディネーター	人間科学科哲学分野 遠藤 寿一 教授		
担当講座・学科(分野)	人間科学科哲学分野		
担 当 教 員	遠藤 寿一 教授		
対 象 学 年	1	区分・時間数	講義 21 時間
期 間	後期		

・学習方針（講義概要等）

「人間とは何か」という問いに対して、自然科学や社会科学は人間の持つ一つの特性に着目し、それを解明することでこの問いに答えようとする。例えば、生物学であれば、遺伝子構造の観点から人間と他の動物の違いを説明し、経済学であれば、経済行動という観点から人間を説明する。他方、哲学は、こうした諸学の成果を踏まえながら、専門領域横断的に、トータルな観点から人間の特性を描き出そうとする。

「哲学の世界」では、このような哲学の試みの一つとして、心と身体、性、経済、進化、いじめ等をキーワードに、人間とはどのような存在なのかについて考える。

・教育成果（アウトカム）

「人間とは何か」という問いを導きの糸とし、諸科学の知見を参照しながら、人間という概念を組み立て直すことで、人間についての理解を深めることができる。また、そうして得られた人間についての理解を、現実の問題（脳死、性差別など）に適用し、これらの問題に対して、合理的な根拠のある自分なりの視座を形成することができる。

・到達目標（SBO）

1. 死、性といった問題を考える上で重要な概念（心臓死、脳死、セックス、セクシュアリティ、ジェンダーなど）を説明することができる。
2. 人間とは何かについて、自分なりの考えを提示することができる。
3. 人間についての自分の考えと、現実の問題とを関係づけることができる。

・講義日程

(矢) 西 105 1-E 講義室

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
9/8	木	2	人間科学科 哲学分野	遠藤 寿一 教授	はじめに
9/15	木	2	人間科学科 哲学分野	遠藤 寿一 教授	心と身体—人格の同一性①
9/29	木	2	人間科学科 哲学分野	遠藤 寿一 教授	心と身体—人格の同一性②

10/6	木	2	人間科学科 哲学分野	遠藤 寿一 教授	心と身体－人格の同一性③
10/13	木	2	人間科学科 哲学分野	遠藤 寿一 教授	心と身体－人格の同一性④
11/10	木	2	人間科学科 哲学分野	遠藤 寿一 教授	性差－セックス・セクシュアリティ・ジェンダ －①
11/17	木	2	人間科学科 哲学分野	遠藤 寿一 教授	性差－セックス・セクシュアリティ・ジェンダ －②
11/24	木	2	人間科学科 哲学分野	遠藤 寿一 教授	性差－セックス・セクシュアリティ・ジェンダ －③
12/1	木	2	人間科学科 哲学分野	遠藤 寿一 教授	性差－セックス・セクシュアリティ・ジェンダ －④
12/8	木	2	人間科学科 哲学分野	遠藤 寿一 教授	貧困・病・境界①
12/15	木	2	人間科学科 哲学分野	遠藤 寿一 教授	貧困・病・境界②
12/22	木	2	人間科学科 哲学分野	遠藤 寿一 教授	貧困・病・境界③
1/5	木	2	人間科学科 哲学分野	遠藤 寿一 教授	貧困・病・境界④
1/10	火	2	人間科学科 哲学分野	遠藤 寿一 教授	まとめ

・教科書・参考書等

教：教科書 参：参考書 推：推薦図書

	書籍名	著者名	発行所	発行年
参	フィロソフィー・ジム	スティブン・ロー	ランダムハウス講談社	2003
参	文化論のアリーナ	文化論研究会	晃洋書房	2000

・成績評価方法

原則として以下のように成績を評価する。
平常点 20 点（毎回の受講態度＋毎回の課題）＋定期試験 80 点＝100 点

・事前学修時間

シラバスに記載されている次回の授業内容を確認し、教科書・レジメを用いて事前学修（予習・復習）を行うこと。各授業に対する事前学修の時間は最低 30 分を要する。

・ 授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	パソコン (FAITH Fortission Si35300X/DVR)	1	講義資料作成、他
講義	ノート型 PC (富士通 FMV-BIBLO LooxC/E50)	1	講義資料作成、他
講義	ノートパソコン (富士通・FMVLCE70B)	1	講義資料作成、他